

江戸東京と多摩のまちの歴史を知る 【全6回】

400年もの歴史を持つ江戸・東京と多摩地域の歴史を、絵や地図、昔の写真を見ながら、「クイズ」も交え、楽しく学び、再発見する全6回の連続セミナーです。



【第1回】

200年目の江戸東京名所めぐり～鍼形恵斎の「江戸一日図屏風」から

昨年、東京スカイツリーがオープンし、話題になっている絵があります。それは200年前に描かれた鍼形恵斎(くわがたけいさい)の「江戸一日図屏風」で、当時想像で描かれたといわれていますが、スカイツリーからの眺めにとてもよく似ているというのです。実際の眺めとぐらべることで見えてくる、まちへのまなざし、そしてその頃、多摩は?新たな魅力を再発見しましょう。

日時

2013年3月31日(日)

13時～14時

場所

立川市子ども未来センター 102会議室
(立川市錦町3丁目2-26)

料金

第1回：200円 ※ご希望の回のみの参加も歓迎です

講師

難波ひとみ (都市研究家)



難波ひとみ プロフィール

早稲田大学理工学部、早稲田大学大学院にて都市計画を学ぶ。10年間、都市開発企業に勤務。東京中心部の都市づくりに関わる中で、東京には江戸時代のまちづくりの面影が強く残っていることに興味を持ち、都市・歴史についての研究を続けている。筑波大学客員教授。共著書「都市のチカラ」(幻冬舎、2003年)

東京いまむかし～写真でみる東京、多摩の150年タイムトラベル～

- 【第2回】昭和のまちの激変①—東京オリンピックの頃 (4月21日(日))
- 【第3回】昭和のまちの激変②—東京大空襲の頃 (5月26日(日))
- 【第4回】大正のまちの激変—関東大震災の頃 (6月23日(日))
- 【第5回】明治のまちの激変—明治維新の頃 (7月28日(日))
- 【第6回】江戸のまちの激変—大江戸の都市づくり (8月25日(日))

【お問い合わせ・お申し込み】立川市子ども未来センター tel.042-529-8682

【主催】立川市(指定管理者:合人社計画研究所)